

社会福祉法人青梅市社会福祉事業団

令和元年度 事業報告

青梅市から指定管理者として受託運営している青梅市自立センターにおいては、福祉サービスを必要とする障害者等に対し、環境や年齢および障害の状況に応じた支援サービスを提供した。地域保健福祉センターについては、施設の設置目的を踏まえて開所当初から利用者サービスに配慮した適切な運営・管理を図るなど、高齢者福祉の向上と増進に努めてきたが、青梅市の方針により、今年度末をもって廃止されることとなった。

法人の独自事業である特定・障害児相談支援事業所「じりつ」については、前年度に引き続き、計画相談支援体制の充実とサービスの向上に努めた。

平成28年度から3年ぶりに実施された青梅市による法人指導検査では、文書指摘のあった6件について、それぞれ速やかな改善に努めた。また、3年ごとに受審している福祉サービス第三者評価では、概ね高評価をいただいた中で、利用者の環境変化等に伴い多様化する利用者ニーズへの対応に向けた更なる支援の充実についての指摘があった。

一方、年度終盤になって急激に浮上した新型コロナウイルス感染症問題に関しては、令和2年3月3日付けで新型コロナウイルス感染症対策実施要綱を制定、同時に職員で構成する対策委員会を設置し、利用者・ご家族および関係者皆様にもご協力をいただきながら、通所の自粛をはじめとした各種施策の展開により感染防止に努めた。

I 事業団事務局

- 1 名称 社会福祉法人青梅市社会福祉事業団
- 2 設立 平成5年3月29日東京都知事認可
- 3 住所 東京都青梅市今井5丁目2, 434番地の2
- 4 電話 0428-32-1631 (事務局、指導課および自立センター)
FAX 0428-32-6289 (")
- 5 運営

青梅市から受託した青梅市自立センターの各事業所ならびに特定・障害児相談支援事業所「じりつ」の経営を円滑に実施するため、事業所間相互の有機的連携と、これらの事業所に対し中核的な機能を果たすように努めた。併せて、青梅市地域保健福祉センターの運営管理も行った。

6 役員、評議員、評議員選任・解任委員、第三者委員および職員

(1) 役員

理事6名 監事3名 (別表第1-1のとおり)

任期2年 (令和元年度の定時評議員会の終結の時から
令和3年度の定時評議員会の終結の時まで)

(2) 評議員

7名 (別表第1-1のとおり)

任期4年 (平成29年4月1日から
令和3年度の定時評議員会の終結の時まで)

(3) 評議員選任・解任委員

3名 (別表第1-2のとおり)

任期4年 (平成29年2月24日から

令和2年度の定時評議員会の終結の時まで)

(4) 第三者委員

2名 (別表第1-3のとおり)

任期2年 (平成31年4月1日から令和3年3月31日まで)

(5) 職員 5名

事務局長 1名 (常務理事兼務)

係長 1名

主事 2名

臨時事務員 1名

7 理事会

理事会は、業務決定機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	5月23日	1 平成30年度事業報告および決算報告 2 評議員候補者の選任 3 理事候補者の選任 4 監事候補者の選任 5 令和元年度第1回評議員会の招集について 6 理事長の職務執行状況の報告 7 常務理事の職務執行状況の報告 (出席者 理事6名 監事3名)
2	6月27日	1 評議員の選任について (報告事項) 2 理事の選任について (報告事項) 3 監事の選任について (報告事項) 4 理事長の選任 5 常務理事の指名 (出席者 理事6名 監事3名)
3	2月20日	1 青梅市地域保健福祉センターの廃止について (報告事項) 2 第三者委員のご逝去について (報告事項) 3 評議員の解任および評議員候補者の選任 4 第三者委員の選任 5 職員給与規程の一部を改正する規程 6 令和元年度資金収支補正予算 7 定款の変更 8 指導検査結果改善状況報告 9 令和元年度第2回評議員会の招集について (出席者 理事6名 監事3名)
4	3月27日 -決議省略-	1 評議員の解任および選任について (報告事項) 2 新型コロナウイルス感染症に対する本事業団の対応等について (報告事項) 3 定款施行細則の一部を改正する細則 4 経理規程の全部を改正する規程

		5 組織および事務分掌規程の一部を改正する規程 6 監事候補者の選任 7 評議員選任・解任委員の選任 8 令和2年度事業計画および資金収支当初予算 9 令和元年度第3回評議員会の招集について 10 理事長の職務執行状況の報告 11 常務理事の職務執行状況の報告 (同意者 理事6名 監事3名)
--	--	---

8 評議員会

評議員会は、重要な業務決定事項の諮問機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	6月27日	1 評議員の選任について(報告事項) 2 平成30年度事業報告および決算報告 3 理事の選任 4 監事の選任 (出席者 評議員6名)
2	2月20日	1 青梅市地域保健福祉センターの廃止について(報告事項) 2 指導検査結果改善状況報告(報告事項) 3 第三者委員の選任について(報告事項) 4 令和元年度資金収支補正予算 5 定款の変更 (出席者 評議員7名)
4	3月28日 -決議省略-	1 評議員の解任および選任について(報告事項) 2 新型コロナウイルス感染症に対する本事業団の対応等について(報告事項) 3 監事の解任 4 監事の選任 5 令和2年度事業計画および資金収支当初予算 (同意者 評議員7名)

9 連絡・調整

各事業所および青梅市との連携を緊密にし、事業計画、予算・経理・決算、事業報告、人事その他運営一般に関する事項等、理事会の方針の周知徹底を図った。

10 監査会

第回	期 日	概 要
1	5月16日	平成30年度の理事の職務の執行について監査を実施した。 (出席者 監事3名)

11 評議員選任・解任委員会

第回	期 日	概 要
1	5月23日	1 委員長の選出 2 評議員の選任 (出席者 委員3名)

2	3月11日	1 評議員の解任 2 評議員の選任 (出席者 委員3名)
---	-------	--

12 中期計画

当事業団は、5年後における事業団のあるべき姿を表し、職員が一致協力して業務を遂行し、支援の充実と、安全・安心の確立を図った。

さらに、国の動向を注視していくとともに、事業団として可能性があるものについて検討した。

(1) 期 間 令和元年度から5か年間

(2) 内 容 (令和元年度)

ア 事業関係

(ア) 特定・障害児相談支援事業所「じりつ」

a 今年度は計画相談135件、計画相談(モニタリング)146件を実施した。年々件数としては、増加しているが相談業務の充実を図った。

(イ) 青梅市自立センター

a 事業の充実について

利用者の状況に合わせて、個別支援などの充実を図った。継続して検討していく。

イ 利用者関係

(ア) 行事

全体行事については、各行事委員会を設け実施しました。運動会については、アンケート調査を行い利用者・家族の意向を聞きながら検討し進めました。今後も継続して検討する。

(イ) 送迎サービス

送迎業務については、業者委託によるバス5台と、職員による小型リフト車2台での運行を実施しています。利用者の車椅子での乗降の増加など状況の変化に応じて検討した。

(ウ) 家族の参画

班懇談会・保護者参観では意見交換の場として交流を深めました。しかし、全体懇談会においては新型コロナウイルスの影響により、実施せず書面での報告となった。

(エ) 第三者評価

3年に1回の受審となり、今年度実施した。

ウ 職員関係

(ア) 年度目標の設定と自己評価

年度目標の設定と自己評価を行い、職員のスキルアップに向けて意識改革に努めた。さらに振り返りができるようにしていく。

(イ) 給食について

嗜好調査を実施し、アレルギーの確認やリクエスト食など参考にし、給食については会議にて話し合い、食中毒等の事故をおこすことなく食事の提

供が行えた。職員体制については、継続して検討していく。

(ウ) 文書管理システムの構築

今年度立ち上げた文書管理委員会において、文書管理規程の保存期間の見直しや、新たな分類項目等について検討を進めている。

(エ) 委員会の設置

今年度、運動会検討実行委員会・ふれあいの集い検討実行委員会、文書管理委員会を立ち上げた。内容の充実については継続して検討する。また、支援事業計画書検討委員会については、来年度からの実施となる。

エ 防災・防犯関係

(ア) 防災について

自衛消防訓練を継続し訓練を重ねた。災害後の事業再開計画（BCP）については、青梅市の災害計画を基に連携を取りながら検討していく。

(イ) 防犯について

不審者対策など、安全面での整備については、現状を確認しながら検討していく。

13 事業団職員数および職員配置

職 員 62名

職員配置 別表第2のとおり

別表第1-1

役員および評議員名簿

令和2年3月31日現在

	フリガナ 氏 名	就任年月日	任 期	職 業 等
理事長	シモダ ナカヒサ 下 田 掌 久	平成26年4月1日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	元青梅市副市長
副理事長	サイトウ タケイチ 斎 藤 剛 一	平成31年4月1日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市健康福祉部長
常務理事	マツオカ トシオ 松 岡 俊 夫	平成27年4月1日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団事務局長
理 事	カネコ ノヨシ 金 子 典 由	平成30年8月27日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉協議会会長
理 事	スズキ ユウコ 鈴 木 勇 子	平成29年6月21日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人南風会 ケアホーム南風職員
理 事	アライ ナホコ 新 井 奈穂子	平成28年5月27日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 家族会会長
監 事	ハラシマ カズヒサ 原 島 和 久	平成31年4月1日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者

監事	マチダ チョウセイ 町田 長生	令和元年6月27日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	税理士
監事	サンダ オサム 指田 修	平成29年4月1日	自 令和元年度 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団元役員
評議員	フジモト トシミ 藤本 稔巳	令和元年5月23日	自 令和元年5月23日 至 令和3年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人天使園 特別養護老人ホーム 青梅天使園施設長
評議員	ミズムラ クニオ 水村 邦男	令和2年3月11日	自 令和2年3月11日 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市民生児童委員合同 協議会理事
評議員	サイトウ ミサオ 齋藤 操	令和元年5月23日	自 令和元年5月23日 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市自治会第11支会 支会長
評議員	カゲヤマ マサカズ 影山 正和	平成23年4月1日	自 平成29年4月1日 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	今井五丁目自治会会員
評議員	コジマ チエミ 小島 千枝美	平成30年5月31日	自 平成30年5月31日 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 家族会副会長
評議員	マツザキ タエコ 松崎 妙子	令和元年5月23日	自 令和元年5月23日 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 家族会副会長
評議員	モテギ タダシ 茂木 正	平成30年4月1日	自 平成30年4月1日 定時評議員会終結時 至 令和3年度 定時評議員会終結時	青梅市 障がい者福祉課長

別表第1-2

評議員選任・解任委員名簿

令和2年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
評議員選任・ 解任委員	ハラシマ カズヒサ 原島 和久	平成31年4月1日	自 平成31年4月1日 至 令和2年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者
評議員選任・ 解任委員	タカノ トシミ 高野 敏巳	平成29年2月24日	自 平成29年2月24日 至 令和2年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団指導第二課長
評議員選任・ 解任委員	ワクイ ヨシオ 和久井 義夫	平成29年2月24日	自 平成29年2月24日 至 令和2年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団第三者委員

別表第1-3

第三者委員名簿

令和2年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
第三者委員	ワクイ ヨシオ 和久井 義夫	平成21年5月27日	自 平成31年4月1日 至 令和3年3月31日	青梅市知的障害者相談員
第三者委員	オカモト トミオ 岡本 富郎	令和2年2月20日	自 令和2年2月20日 至 令和3年3月31日	元青梅市障害者 サポートセンター施設長

別表第2

職 員 配 置 表

令和2年3月31日現在

事務局（本部）					※ 実数 5名
（事務局 長）	松岡 俊夫	（常務理事兼務）			
（係 長）	伊藤 栄治				
（主 事）	長谷川 晋	本木 明美			
（臨時事務員）	磯海みゆき				
指導第一課					※ 実数 11名
（課 長）	藤野奈穂美	（就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務）			
（課長補佐）	大栗 重幸	（就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務）			
（係 長）	井上あゆみ	（就労継続サービス管理責任者兼務）			
	櫻木 真人	（就労移行サービス管理責任者兼務）			
	原島 康二				
（嘱託 医）	瀧川 牧人				
（看護 師）	小池 絵美				
（栄養 士）	下笹由紀子				
（交替制調理員）	宮本 洋子	安室 幸代	高久 理恵		
指導第二課					※ 実数 4名
（課 長）	高野 敏巳	（生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者兼務）			
（課長補佐）	西ヶ谷 薫	（生活介護事業所副管理者、生活介護サービス管理責任者兼務）			
（係 長）	大野 孝行	島津 聡子			
就労支援事業所（就労移行支援）					※ 実数 2名
（管 理 者）	藤野奈穂美	（課長兼務・指導第一課所属）			
（副 管 理 者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）			
（サービス管理責任者）	櫻木 真人	（係長兼務・指導第一課所属）			
（就 労 支 援 員）	皆川 香				
（職 業 指 導 員）	浅井 愛	（生活支援員兼務）			
（生 活 支 援 員）	浅井 愛	（職業指導員兼務）			
就労支援事業所（就労継続支援B型）					※ 実数 10名
（管 理 者）	藤野奈穂美	（課長兼務・指導第一課所属）			
（副 管 理 者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）			
（サービス管理責任者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）			
（サービス管理責任者）	井上あゆみ	（係長兼務・指導第一課所属）			
（主 事）	伊藤 栄治	（係長兼務・事務局所属）			
	本木 明美	（事務局所属）			
（臨時事務員）	磯海みゆき	（事務局所属）			
（職 業 指 導 員）	井上あゆみ	（係長兼務・指導第一課所属）			
	須崎 浩文	茂木 洋明	坂本 文代	土方 宏子	
	庭野美千代				
（生 活 支 援 員）	原島 康二	（係長兼務・指導第一課所属）			
	山本そのみ	（相談支援専門員兼務）			
	田中 泰行	八木 美和	鮫島留津子		

(栄 養 士)	下笹由紀子 (指導第一課所属)			
(調 理 員)	朱通 秀代			
生活介護事業所 (生活介護)			※ 実数 15名	
(管 理 者)	高野 敏巳 (課長兼務・指導第二課所属)			
(副 管 理 者)	西ヶ谷 薫 (課長補佐兼務・指導第二課所属)			
(サービスマニ agement責任者)	西ヶ谷 薫 (課長兼務・指導第二課所属)			
(主 事)	長谷川 晋 (事務局所属)			
(生 活 支 援 員)	大野 孝行 (係長兼務・指導第二課所属)			
	島津 聡子 (係長兼務・指導第二課所属)			
	篠原 初美 (相談支援専門員兼務)			
	小山 克之 (相談支援専門員兼務)			
	川杉ひろみ	原島 秀子	茂木 純子	吉原 愛典
	榎本恵一郎	(佐野 萌)	白取 督康	長谷見純一
	市川由紀枝	峯邑 尚子	横川 良恵	稀代英津子
(看 護 師)	小池 絵美 (指導第一課所属)			
(臨 時 調 理 員)	遠藤美保子			
(臨 時 運 転 手)	高柳 忠昭			
福祉農園			※ 実数 5名	
(作 業 員)	久保田栄一	志村 英明	久保田義弘	町田 芳信
	吉田 伸男			
沢井・小曾木保健福祉センター			※ 実数 4名	
(管 理 人)	小宮 隆	中村 照之	井野 潔	塩野 正雄
沢井保健福祉センター			※ 実数 3名	
(清 掃 員)	宮野千恵子	高橋 利江	市川かつ江	
小曾木保健福祉センター			※ 実数 3名	
(清 掃 員)	坂井 君子	清水 典子	小高 照恵	
特定・障害児相談支援事業所 (特定相談支援・障害児相談支援)			※ 実数 0名	
(管 理 者)	藤野奈穂美 (課長兼務・指導第一課所属)			
(副 管 理 者)	高野 敏巳 (課長兼務・指導第二課所属)			
(相 談 支 援 専 門 員)	篠原 初美 (生活支援員兼務・生活介護所属)			
	小山 克之 (生活支援員兼務・生活介護所属)			
	山本そのみ (生活支援員兼務・就労継続支援B型所属)			

II 事業団指導第一課

指導第一課は、障害者総合支援法にもとづく事業所である青梅市自立センター就労支援事業所と、障害者総合支援法および児童福祉法にもとづく事業所である特定・障害児相談支援事業所「じりつ」を所管、利用者を取り巻く様々な環境の的確な把握や、これまで実践してきた支援内容の評価・検証の積み上げを図る等により、障害者総合支援法等の趣旨を踏まえた利用者を主体とした福祉サービスを提供するとともに、利用者や家族等からの相談・苦情等についても適切かつ円滑・円満な対応に努めた。

また、自立センターで提供する給食サービスでは、利用者の嗜好や栄養のバランスおよび安全性に配慮した栄養管理業務を行った。

さらに、自立センターの火災の予防および火災、地震その他の災害等による人命の安全および被害の軽減に向けた訓練を実施した。

1 職員	11名	
課長	1名	(就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務)
課長補佐	1名	(就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務)
係長	1名	(就労継続サービス管理責任者兼務)
	1名	(就労移行サービス管理責任者兼務)
	1名	
嘱託医	1名	
看護師	1名	
栄養士	1名	
交替制調理員	3名	(交替制調理員は、就労移行、就労継続および生活介護に各1名配置)

Ⅲ 事業団指導第二課

指導第二課は、障害者総合支援法にもとづく事業所である青梅市自立センター生活介護事業所を所管、利用者を取り巻く様々な環境の的確な把握や、これまで実践してきた支援内容の評価・検証の積み上げなどにより、障害者総合支援法等の趣旨を踏まえた利用者を主体とした福祉サービスの提供に努めるとともに、利用者や家族等からの相談・苦情等について、適切かつ円滑・円満な対応に努めた。

また、利用者の医療については、個々のニーズが多種多様であるため、外部医療機関や嘱託医および看護師との連携を図りながら職員の医学的知識を高め、緊急診療や急性疾患に対する発見・処置を適切に行えるよう保健衛生の推進・充実にあたるとともに、事業所内における医療的ケア（吸引）を実践した。

さらに、運営基本方針の周知徹底や事業所間の連絡調整、職員研修の実施などにより、職員のスキルアップおよび業務の円滑な遂行等に努めた。

1 職員	4名	
課長	1名	(生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者)
課長補佐	1名	(生活介護事業所副管理者兼務、生活介護サービス管理責任者兼務)
係長	2名	

Ⅳ 青梅市自立センター

就労支援事業所では、障害者総合支援法にもとづき、原則として18歳以上の一般就労を希望する障害者に対して、定められた期間にわたり職場実習の提供、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、一般企業等への就職に必要な知識および能力の向上のための訓練等を行った。また、一般企業に雇用されることが困難な障害者に対し、就労の機会を継続して提供するとともに、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、その知識および能力の向上に向け訓練等を行った。

生活支援事業所では、18歳以上で常時何らかの介護が必要な障害者に対し、日常生活支援を中心に社会適応支援・創作活動や生産活動への支援やリハビリ支援の提供を行い日常生活行動の充実を図った。

さらに、障害者と市民が共に学び、交流を図る機会を提供する公開講座の企画・開催により、教養娯楽や生活文化等の向上と障害者福祉に対する理解と啓発に努めた。

1 事業所概要

敷地	9,070㎡
構造	鉄筋コンクリート造2階（一部3階）建
建物・定員	就労支援事業所 1767.78㎡
	就労移行支援 6名
	就労継続支援B型 74名
	生活介護事業所 1524.20㎡
	生活介護 35名

2 利用者の状況（令和2年3月31日現在）

(1) 在籍利用者数

種別	男性	女性	合計
就労移行支援	5名	1名	6名
就労継続支援B型	49名	23名	72名
生活介護	19名	14名	33名
合計	73名	38名	111名

(2) 入退所者

入所者 4名（男性3名・女性1名）

退所者 4名（男性3名・女性1名）

※ 自立センター内の契約変更者を除く。

(3) 手帳所持者数

愛の手帳所持者 男性58名 女性34名 合計92名

身障手帳所持者 男性31名 女性18名 合計49名

精神手帳所持者 男性3名 女性3名 合計6名

(4) 全体平均年齢

男性41.2歳 女性40.6歳 全体41.0歳

3 青梅市自立センターの主な行事等

期日	主な行事	場所
4月1日	契約変更者3名（移行から継続2名、継続から移行1名） 青梅市社会福祉事業団新年度事業開始 利用者 就労支援事業所 就労移行支援 現員 5名 就労継続支援B型 現員 73名 生活介護事業所 生活介護 現員 33名 合計 111名	自立センター "
4月1日	新年度事業準備（利用者春季休業）	"

4月2日	年度始め式(下田理事長講話ほか)	自立センター
4月8~26日	就労・生活部門個別面談	〃
4月30日	退所者1名(他施設)	〃
5月12日	かすみボンマルシェ(自主生産品の展示・即売)	今寺4丁目グラント
5月18日	第26回運動会(参加者171名)	誠明学園体育館
5月31日	退所者1名(入院)	自立センター
6月1日	西多摩療育支援センター祭(自主生産品の展示・即売)	西多摩療育支援C
6月10・13日	生活部門保護者参観日	自立センター
6月14・17・20日	就労部門保護者参観日	〃
6月14日	退所者1名(在宅)	〃
6月25・26日	ぶどう笠かけ作業期間(期間中延べ2日間・82名参加)	〃
7月4・5日	就労部門夏季レクリエーション会(花園フォレスト他)	花園フォレスト他
7月12日	生活部門夏季レクリエーション会(映画鑑賞・買い物)	イオンモールの出
7月16日	入所者1名(学校)	自立センター
7月18日	就労部門ボウリング招待(西東京レーン主催)	西東京レーン
7月20日	あきる野学園夏祭り(自主生産品の展示・即売)	あきる野学園
7月22日	生活部門ボウリング招待(西東京レーン主催)	西東京レーン
8月28日	ぶどう収穫祭(ワイン用ぶどう1,175kgを収穫・78名参加)	自立センター
9月1日	障害者サポートセンター交流祭(自主生産品の展示・即売)	障害者サポートC
9月15日	お〜ちゃんフェスタ2019(自主生産品の展示・即売)	青梅市役所駐車場
9月20日	生活部門バスハイク(リニア見学センター)	リニア見学C
9月27日	胸部レントゲン撮影実施	自立センター
10月1日	入所者1名(他施設)	〃
10月8日	東京都内社会福祉事業団事務局長会議	青梅市役所
10月9日	職員内部研修(普通救命講習)	自立センター
10月1~3日	西多摩療育支援センター森の中のでづくり展(自主生産品の展示・即売)	西多摩療育支援C
10月15日	心電図検査実施(40歳以上・32名実施)	自立センター
10月23日	就労・生活部門ボウリング招待(青梅ライオンズクラブ主催)	西東京レーン
10月20日	第27回ふれあいの集い(参加者350名)	自立センター
11月10日	かすみフードフェスティバル(自主生産品の展示・即売)	今寺4丁目グラント
11月11・14・15日	就労部門家族班別懇談会 (班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	自立センター
11月16、17日	青梅宿アートFES'19(自主生産品の展示・即売)	青梅宿
11月21日	就労部門第三者委員の視察(利用者放談会全体会視察)	自立センター
11月24日	大門ふるさと祭り(自主生産品の展示・即売)	大門市民センター
11月26日	生活部門第三者委員の視察(ゆとりの時間視察)	自立センター
11月30日	退所者1名(他施設)	〃
12月2~6日	青梅ハート展示会(自主生産品の展示・即売・即売:3日)	青梅市役所
12月5・6日	生活部門冬季レクリエーション会 (イオンモールむさし村山・カラオケ館・六都科学館)	イオンモール他
12月9・12日	生活部門家族懇談会 (班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	自立センター
12月12・13日	就労部門冬季レクリエーション会(平和資料館)	平和資料館
12月17日	就労部門第三者委員の視察(昼食・昼休み・作業視察)	自立センター
12月18・19日	青梅市法人指導検査	社会福祉事業団
12月28日~	冬季休業	自立センター
1月5日		
1月10日	生活部門新年会(家族会主催)	〃
1月17日	就労部門新年会(家族会主催)	〃
1月17日	入所者1名(在宅)	〃
2月1日	入所者1名(他施設)	〃
3月6・13日	就労部門日帰旅行代替レクリエーション会(デリバリー食事)	〃
3月31日	退職者10名(管理人4名・清掃員6名/事業廃止)	社会福祉事業団
3月31日	令和元年度事業終了	自立センター

毎月	幹部会議	自立センター
毎月	係長会議	〃
毎月	職員会議（各部門）	〃
毎月	厨房給食会議	〃
毎月	健康診断（総合健康診断年2回含む）	〃
毎月	機能訓練『理学療法・作業療法』	〃
毎月	工賃配分（就労）	〃
毎月	班別活動（生活）	〃
毎月	音楽活動（生活）	〃
隔月	自衛消防訓練（自衛消防総合訓練年1回含む）	〃
隔月	利用者放談会（就労）	〃
随時	職員研修	都福祉保健局等
随時	通所支援	各交通機関等
随時	支援会議	自立センター
随時	班別会議	〃
随時	個別支援検討会議	〃
随時	評定会議（就労）	〃
随時	ケース会議（生活）	〃
随時	防災管理委員会	〃
随時	危機管理委員会	〃
随時	虐待防止委員会	〃
随時	懲戒処分審査委員会	〃
随時	ハラスメント防止委員会	〃
随時	職員倫理委員会	〃
随時	業務標準化マニュアル検討委員会	〃
随時	送迎業務検討委員会	〃
随時	サービス向上委員会	〃
随時	作業に関する検討委員会	〃
随時	パソコン管理委員会	〃
随時	研修担当	〃
随時	ボランティア担当	〃
随時	医療的ケア実施検討委員会	〃
随時	文書管理委員会	〃
随時	運動会担当者会議	〃
随時	運動会検討実行委員会	〃
随時	ふれあいの集い担当者会議	〃
随時	ふれあいの集い検討実行委員会	〃
随時	新型コロナウイルス感染症対策委員会	〃 ※3月3日設置
随時	機関紙「ふれあい」編集会議	〃
随時	機関紙「自立」編集会議	〃
随時	実習生の受入	〃
随時	現場実習の受入	〃
随時	見学者の受入	〃
随時	各種ボランティア受入作業協力	〃
随時	ボランティア「かけはし」作業協力	〃
随時	機関紙「自立」の発行	〃
年4回	青梅市担当課と幹部との合同会議	〃
年4回	家族会役員と幹部との合同会議	〃
年1回	武州交通興業との合同会議	〃
年6回	クラブ活動（就労）	市内体育館等
年4回	課外活動（生活）	公共施設見学等
年5回	ゆとりの時間（生活）	自立センター
年4回	作業褒賞（生活）	〃
年1回	事業団機関誌「ふれあい」第19号発行	社会福祉事業団

4 就労支援事業所

(1) 就労移行支援

ア 定員と職員

定員(実数)	6名(6名)
職員(実数)	6名(2名)
管理者	1名(課長兼務・指導第一課所属)
副管理者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(係長兼務・指導第一課所属)
就労支援員	1名
職業指導員	1名(生活支援員兼務)
生活支援員	1名(職業指導員兼務)

イ 障害の程度と年齢(人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性		1	2	1	4	1	1				2
女性				1	1			1			1
計	0	1	2	2	5	1	1	1	0	0	3

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	計
男性	1	2		2							5
女性								1			1
計	1	2	0	2	0	0	0	1	0	0	6

平均年齢 男性26.1歳 女性50.5歳 全体30.2歳

(2) 就労継続支援B型

ア 定員と職員

定員(実数)	74名(72名)
職員(実数)	20名(10名)
管理者	1名(課長兼務・指導第一課所属)
副管理者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(係長兼務・指導第一課所属)
主事	1名(係長兼務・事務局所属)
	1名(事務局所属)

臨時事務員	1名 (事務局所属)
職業指導員	6名 (うち1名係長兼務・指導第一課所属)
生活支援員	5名 (うち1名係長兼務・指導第一課所属、1名 相談支援専門員兼務)
栄養士	1名 (指導第一課所属)
調理員	1名

イ 障害の程度と年齢 (人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性		10	22	4	36	10	5	2	1		18
女性		5	11	4	20	1	4	2	1	1	9
計	0	15	33	8	56	11	9	4	2	1	27

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性	1	1	1		3
女性	1	1	1		3
計	2	2	2	0	6

年齢	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	計
男性		2	5	5	5	8	7	10	3	4	49
女性				5	6	6	4		1	1	23
計		2	5	10	11	14	11	10	4	5	72

平均年齢 男性44.1歳 女性41.5歳 全体43.3歳

5 生活介護事業所

(1) 生活介護

ア 定員と職員

定員 (実数)	35名 (33名)
職員 (実数)	22名 (15名)
管理者	1名 (課長兼務・指導第二課所属)
副管理者	1名 (課長補佐兼務・指導第二課所属)
サービス管理責任者	1名 (課長兼務・指導第二課所属)
主事	1名 (事務局所属)
生活支援員	4名 (うち2名係長兼務・指導第二課所属、2名 相談支援専門員兼務)
	11名
看護師	1名 (指導第一課所属)
臨時調理員	1名
臨時運転手	1名

イ 障害の程度と年齢（人数）

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性	1	17			18	7	1	1	1	1	11
女性	3	10			13	4	2		1	1	8
計	4	27	0	0	31	11	3	1	2	2	19

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		1	5	2	3	4	1	2	1		19
女性		2	2	2	2	2	1	3			14
計	0	3	7	4	5	6	2	5	1	0	33

平均年齢 男性37.8歳 女性38.4歳 全体38.0歳

ウ 福祉公開講座

講座内容	講師	開催回数	参加延人員	備考
音楽療法	吉野 良子 氏	10回	139名	毎月開催（2・3月中止）
ビーズアクセサリー	明田川冬子 氏	6回	52名	4・6・8・10・12・2月開催
折紙教室	加藤 和子 氏	4回	24名	5・9・11・1月開催 （7・3月中止）

6 自立センター就労支援事業および作業支援事業

○ 就労支援事業

受託作業

ベアリング等車両部品組立
寝装具類包装・梱包
返礼品の包装・組立
不動産事業者の賃貸物件等清掃・除草
福祉施設清掃業務、自立センター清掃業務受託
青梅市内公園清掃業務受託
レントゲンフィルムの分別作業

自主生産作業

印刷：封筒・名刺等の印刷
木工：各種木工芸品の製作と販売
陶芸：和陶器の製作と販売
農園：ワイン用ぶどうの栽培

就 労 支 援

リサイクル：牛乳パックリサイクル品販売
 青梅市役所喫茶コーナー運営への参画
 総合体育館受付業務実習（4名）
 青梅市役所喫茶コーナー業務実習（1名）
 ○ 作業支援事業
 牛乳パック手すきハガキの製作
 ビーズクラフト製品の製作
 自動車部品加工
 菓子箱の仕切り折り
 食品ビニール袋のシール貼り
 ペットボトルキャップの回収・整理
 ワイン用ぶどうの栽培作業協力

7 自立センター福祉農園事業

- (1) 職 員 作業員5名
- (2) 作業内容 ワイン用ぶどうの管理・栽培

8 成木2丁目ぶどう植樹地管理事業

- (1) 管理場所 青梅市成木2丁目416番地の1
- (2) 管理内容 葡萄の木の育成管理
- (3) 管理方法 成木農業者振興会へ委託
- (4) 管理日数 延べ32日
- (5) 管理人員 延べ430名

9 事故報告

報 告 内 容	件 数	備 考
施設設備損壊・什器破損・公用車破損等	8件	
所在不明	6件	4件は支援時間外に発生
業務不備（書類紛失・配布文書忘れ・行事来賓送迎の不備）	3件	
救急搬送	1件	
器物損壊等	1件	
通所支援	1件	支援時間外に発生
業務中のケガ（農園作業員）	1件	労働者災害補償保険適用
年間合計報告件数	21件	

V 地域保健福祉センター

1 目 的

地域における福祉の拠点として、地域市民の福祉を増進し、生活文化の向上と健康づくりの推進を図ることを目的として施設の管理を行った。

2 職 員 管理人4名（交替制）

沢井保健福祉センター常勤者1名

小曾木保健福祉センター常勤者1名

3 青梅市沢井保健福祉センター（平成6年6月開所）

(1) 青梅市沢井2丁目847番地の3

(2) 電話・FAX 0428-78-7788（ピンク電話 78-9935）

(3) 定 員 集会室30名

(4) 施設の概要

敷 地 904.57㎡

建物面積 319.42㎡

延べ床面積 1階 271.98㎡

2階 268.50㎡

計 540.48㎡

構 造 鉄筋コンクリート造2階建

(5) 職 員 清掃員3名（交替制・常勤者1名）

(6) 利用状況

	高齢者福祉施設（前年度）	前年度比	入浴施設（前年度）	前年度比
年間日数	347日 (347日)	0.0%	0日 (307日)	▲100%
男性利用者数	510名 (7,190名)	▲92.9%	0名 (6,693名)	▲100%
女性利用者数	142名 (3,794名)	▲96.3%	0名 (3,610名)	▲100%
合計利用者数	652名 (10,984名)	▲94.1%	0名 (10,303名)	▲100%

(7) 教養講座

	回 数	延べ人数	1回あたり人数
茶道教室	27回	157名	5.8名
華道教室	18回	126名	7.0名

(8) 公演会

団体名	日 時	内 容	人数
ゆぎ舞踊会	令和元年7月21日（日） 午後2時～	昔懐かしい股旅踊り・寸劇・お座敷 芸・マジック・新舞踊・フラダンス他	60名

4 青梅市小曾木保健福祉センター（平成7年8月開所）

(1) 青梅市小曾木4丁目2, 176番地の2

(2) 電話・FAX 0428-74-7197（ピンク電話 74-7194）

(3) 定 員 集会室30名

(4) 施設の概要

敷地	2, 892. 25 m ²
建物面積	588. 27 m ²
延べ床面積	1階 228. 53 m ²
	2階 473. 24 m ²
	計 701. 77 m ²

構造 鉄筋コンクリート造2階建

(5) 職員 清掃員3名(交替制・常勤者1名)

(6) 利用状況

	高齢者福祉施設 (前年度)	前年度比	入浴施設 (前年度)	前年度比
年間日数	347日 (347日)	0.0%	0日 (307日)	▲100%
男性利用者数	1,576名 (12,050名)	▲86.9%	0名 (10,786名)	▲100%
女性利用者数	250名 (9,526名)	▲97.4%	0名 (9,435名)	▲100%
合計利用者数	1,826名 (21,576名)	▲91.5%	0名 (20,221名)	▲100%

(7) 教養講座

	回数	延べ人数	1回あたり人数
絵画教室	29回	130名	4.5名
合唱教室	26回	679名	26.1名

(8) 公演会

団体名	日時	内容	人数
ゆぎ舞踊会	令和2年2月23日(日) 午後2時～	昔懐かしい股旅踊り・お座敷芸・マジック・新舞踊・フラダンス他	34名

Ⅶ 特定・障害児相談支援事業所「じりつ」(特定相談支援・障害児相談支援)

特定・障害児相談支援事業所「じりつ」が行う特定相談支援事業および障害児相談支援事業の適正な運営を確保するために人員および管理運営に関する事項を定め、事業所の職員が、障害者、障害児および保護者に対し、適正な特定相談支援および障害児相談支援が行えるよう努めた。

1 対象者

- (1) 18歳以上の障害者(知的障害者・身体障害者・精神障害者・難病対象者)
- (2) 18歳未満の障害児(知的障害児・身体障害児)

2 職員(実数)

5名(0名)

管理者 1名(課長兼務・指導第一課所属)

副管理者 1名(課長兼務・指導第二課所属)

相談支援専門員 2名(生活支援員兼務・生活介護所属)

1名(生活支援員兼務・就労継続支援B型所属)

3 利用状況

(1) 計画相談 135件

(2) 継続支援（モニタリング） 146件

(3) 対象者別利用状況

ア 18歳以上の障害者

	計画相談	継続支援(モニタリング)
自立センター	60件	110件
上記以外	30件	19件
合計	90件	129件

イ 18歳未満の障害児

	計画相談	継続支援(モニタリング)
合計	45件	17件